

ART LECTURE

2023 アート・レクチャー

10.6 fri

「朝鮮民画－王朝の'民'の絵」



金恵信

'朝鮮民画'または'李朝民画'は、朝鮮王朝時代（1392～1910）の後期以降日常生活の空間を飾る目的で制作された絵画で、日本でも柳宗悦をはじめとする目利きの蒐集家たちに愛好されました。伝統の技法や構図に捉われない大らかな画風からは、王朝時代を生きた普通の人々の美意識と生活感情がうかがえます。花鳥図や山水図から民画ならではの文字図、冊架図、十長生図、巫俗図まで多くの作品を取り上げ、'民'の絵について話します。

「沖縄を離れた地域の組踊について」

10.20 fri

組踊研究は従来、沖縄県内を研究対象の中心において、地方上演や地方の組踊台本について研究されてきた。本講座では、沖縄県外における組踊の上演や組踊台本、組踊作品に焦点を当ててその事例を紹介し、問題提起します。



鈴木耕太

10.27 fri

「カッシーラー『象徴形式の哲学』
ー100後の世界から振り返る」



喜屋武盛也

哲学者エルンスト・カッシーラーの主著『象徴形式の哲学』の第一巻が刊行されてから、今年でちょうど100年になります。この、多くのことが述べられた、しかしそれゆえにつかみどころのない著作について、その要点をなるべくわかりやすくお伝えしようと思っています。

会場 沖縄県立芸術大学 当蔵キャンパス

-お申込はこちらから-

-お問い合わせ-

時間 18:30-20:00



○オンデマンド配信有り。配信のみのお申込も可○

芸術学専攻学科室
tel:098-882-5070
mail:geijutsu@okigei.ac.jp